

不祥事根絶に向けた取組

テーマ	<p>服務規律の確保 ～ 児童、保護者及び地域住民から信頼される学校の実現を目指して～</p>
取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェルビーイングが高い職場環境作り ・「自分事として考える」ための意識の強化
Plan (計画)	<p>【推進目標】 境小学校教職員一人一人が教育公務員としての高い倫理観を持ち、社会的責任を自覚してコンプライアンス行動を実践し、質の高い教育を提供することによって、「児童、保護者及び地域住民から信頼される学校の実現」を目指す。</p> <p>【コンプライアンス行動指針】</p> <p>コンプライアンス推進目標を達成するために、境小学校教職員一人一人が行動する際に、常に意識しなければならない7つの項目を、行動指針として掲げる。</p> <p>境小学校教職員は、職務上だけではなく私生活においても、自らの行動を振り返り、コンプライアンス行動の実践ができているのか、日頃からこの行動指針により確認する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 服務義務の徹底 2 人権の尊重 3 飲酒運転／酒気帯び運転根絶 4 体罰・わいせつ行為禁止の徹底 5 ハラスメント（セクハラ・パワハラ）の防止 6 情報管理・金銭管理の徹底 7 交通法規の遵守 <p>【R6の取組】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 職場の雰囲気作り（通年） <ul style="list-style-type: none"> ・心理的安全性を高める「あいさつ・笑顔・感謝」の率先垂範 ・名札の裏面にある重点目標や行動目標をの明記（名札を掲示） ・月の初めには全職員に「コンプライアンス自己評価カード」への記入 ・ふた月に1回は「人権感覚チェックリスト」の確認 ・境小服務規律遵守ワード「たいせつです」の見える化・共有化と相互注意喚起 ・職員との対話（コーヒースタンド等の話しやすい雰囲気） ② 校内研修の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・人間関係作りの研修（ポジティブシンキング、ファシリテーションスキル等を向上させるための研修） ・服務規律の遵守や通知・通達を活用した管理職によるコンプライアンス研修（トップダウン型） ・推進委員会を中心とした各ブロックで毎月提案するコンプライアンス研修の実施（ボトムアップ型） <p>※各種通知を活用した研修を職員会議に位置付け、全職員が交互に研修担当となりミニ研修を実施</p>

コンプライアンス校内研修計画

コンプライアンスに関する校内研修は、次のように実施する。

- ① 全職員が研修担当者となることで、当事者意識を高める。
- ② 研修は、研修担当者が主体となってロールプレイングや事例研修を中心に具体的・現実的場面を想定して、研修資料を準備する。
- ③ コンプライアンスに関する校内研修は、毎月の職員会議に位置づける。
1回の研修時間は15分以内とする。
- ④ 夏季休業中には、ロングの職員研修を行う。

月	研 修 内 容	担 当 職 員
4・5	・三不運動の徹底／教職員のコンプライアンスについて ・コンプライアンス推進委員会の設置と役割について	教頭・教務部
6	・小学校の具体的場面における人権感覚の涵養	人権教育主任（八木）
7	・飲酒・酒気帯運転の根絶（具体的事例等に即して）	1学年
8	・個人情報の管理と各自のデータ点検（ロング研修）	情報教育主任（久富）
9	・交通法規の遵守（特に、速度超過防止対策）	2学年
10	・体罰防止（アンガーマネジメント）	3学年
11	・ハラスメント（児童・同僚）の防止	4学年
12	・飲酒・酒気帯運転の根絶（具体的事例等に即して）	5学年
1	・体罰防止（小学校における具体的場面を想定）	6学年
2	・学校徴収金の管理	荒川・教頭
3	・コンプライアンスの取り組みの反省 ・令和6年度の総括	教頭 校長